

もみじ福祉会ニュース

(第一もみじ作業所・第二もみじ作業所)

TEL (082) 243-0331
FAX (082) 243-0331



かんはろうや 発刊に寄せて

に寄せて

何もかもが新しいことばかりで、当初少々戸惑いもある

りです。仲間や保護者の将来を考えていける施設とし

ていきたいと考えています。引き続き、

補助金	
補助件数(下欄昨年)	
75	
64	

	7 6	13 11
--	--------	----------

[illegible]

もみじ作業所満一才!!

一方、問題点を見ても
と、措置費基準や職員の配
置基準の低さが、必要な備
品の整備や十分な人員の確
保を困難にしています。

また、現在送迎が朝夕三
時間にわたり、職員の過半
数を拘束しており、これは
職員にとつて大きな負担と
なっています。

本人の自立の保障に関わる問題、分場など、まだまだ不十分な学校卒業後の障害者の進路保障に関わる問題、地域に根ざした作業所づくりに関わる問題、そして何より日常実践の充実に関わる問題など、山積みする課題への取り組みを困難にしています。

構想検討委員会や作
研修体制の充実を図
援会活動を軌道にの
業所活動の三本柱
「実践」「事業」「運
各方面での力量を強
く第一歩の年にし
思っています。

今年度は、将来構
委員会を始動させて
や親の将来について
いきたいと思います
くにグループホーム
については、大きな
寄せられています。
ながら、広島県・広

市に
待が
かし
を創設している都市

島根 いま もか り、 円よ して 川・ 屋・ 助金 ほと

実践「事業」「運動」の
力量アップを

は、これから私たちが取り
組まなければならない共同
ホームなど、親の高齢化や

に当たる九四年度は
らの課題に取り組ん
ために、法人理事会

私たちこの町にも
ブルー

助金が設立されてお
に対象は精神薄弱者
山は入居の条件が施

通所 岡,共

私たちの町にも
グループホームを!!

今年度は、将来構想検討委員会を始動させて、仲間や親の将来について考えていきたいと思いますが、とくにグループホームづくりについては、大きな期待が寄せられています。しかしながら、広島県・広島市には、自治体独自の補助金制度がありません。

全国で自治体独自の補助金を創設しているところは、二十七都道府県、七政令指定都市です。中国地方

では、岡山・島根両県に補助金が設立されており、共に対象は精神薄弱者で、岡山は入居の条件が施設通所者であるのに対して、島根は限定なしとなっています。補助金の額や条件もかなり地域間の格差があり、国の補助金二百九十万円よりも多くの補助金をだしているところは、東京・川崎・横浜・千葉・名古屋・大阪と、政令都市で補助金を創設している都市はほとんどです。このような他都市の例に学びながら、ぜひ広島にも自治体独自の補助金の創設を求めた取り組みを推し進めていく必要があると思います。

2年目を迎えて

仲間・職員の声

法人化され、施設設備面や送迎・給食など無認可時代に夢見ていたことが実現されました。

そこで！五項目について、仲間や職員の声をきいてみました。

施設設備

無認可時代には、仲間や職員の数からいえば狭い一つの部屋が仕事場・食堂・交流の場でした。夢に見ていた法人化。施設設備面で良かった点について聞いてみました。

まずは広くなり、仕事場・食堂・和室など用途に応じた部屋ができたこと、トイレが充実したこと、自動ドアやエレベーターの設置で車イスの仲間たちの移動がスムーズになったこと、エアコン設備で過ごしやすくなったことなどの返事が返ってきました。



広くて明るい
ダンボール作業室

その他では、多目的使用の食堂が狭い、会議室が狭い、リラクゼーションや動作訓練ができる部屋がほしい、運動場がもっと広げほしい、販売ができるスペースがほしいなどの声もありました。

改善していきけるかなと思う意見とスペースの関係で限界かなあと思う意見の二通りが出されたように思います。でも共通しているのは、やはり法人化してうれしいという気持ち。この気持ちを大切にみんなの施設を大事にして、より多くの人にも利用してもらえようようにしたいと思います。

授産

仕事の部屋について、もっとくわしく聞いてみました。

良い点については、各仕事別に部屋が確保され、仕事に集中できること、また広くなり、必要な授産機器が入れられ、自主製品部門など実践内容に広がりを持つようになつたこと、という声が王道的でした。仲間

給食

す。メニュー表を毎日見ては、給食を楽しみにする仲間がほとんど。家でも三割強の仲間が給食の話をよくしているそうです。

食事の量や味付けも「ちょうどいい」「薄味でおいしい」と答えてくれた仲間が大多数でした。

何でも食べられる健康な身体作りをしよう、おいしくて楽しい給食の中味にしようという一年間取り組んできた結果、「体重が安定したよ」「トマトが嫌いだったけど、レタスと混ぜてドレッシングで和えてあると食べれたよ」「みんなと同じ物が食べれてうれしい」という声がいっぱい返ってきました。

送迎



電動車いすでも
ラクチンラクチン。
花見にでもいきたいね。

開所以来、マイクロバス二台（うち一台は後部から車イスのまま乗ることができるリフト付）とリフト付ワゴン二台、ワゴン車一台の五台で送迎を行っています。

コースを決定するに至るには広島養護学校の運転手さんなどにも協力してもらい、最初に乗った仲間が、長くても一時間作業所に到着できるように、またできるだけ家の近くを通るようにと配慮しました。しかし道路工事や渋滞などもあり、なかなか当初の予定通りにはポイント地へ到着できなかった。今更には、

社会福祉制度について

日本の社会福祉制度は申請制度です。ですから、私達自身がどんな時にどんな制度が利用できるかをよく知って活用する必要があります。

核家族化がすすみ、子供の保育・教育をはじめ、介護が必要になった老両親の面倒をどうするかとか、障害児・者の問題など、家族だけでは対応しきれない問題が多くなっています。地域社会の中で生きていくためには、近所や地域ぐるみの援助と共に行政側の援助が連携をとり、地域福祉を進めることが大切ではないでしょうか。

また、福祉八法の成立によって、自治体間の格差が増大することも否めません。私達は大きく目を見開いて対応していかなければならないと思います。

日常生活用具給付等の中から、ポータブル・トイレと福祉機器レンタル

ポータブル・トイレ

業者に電話でポータブル・トイレ購入について聞いたところ、市町村役場を経由して申請を出すように言われ、福祉サービス課へ出かけた。六五歳以上の老人の場合の支給対象者は「寝たきり」という条件があります。寝たきりの人がどうやってポータブル・トイレを使うというのでしょうか。本当に必要なのは寝たきり以前の人の筈です。また、支給対象のポータブル・トイレは背もたれも肘掛けもありません。寝たきり老人がこれに腰掛けて体の安定が保てるでしょうか。介護者の負担が大きすぎると思います。

これが木製の椅子式だったら、腰掛けて気分転換も出来るし、室内にあって違和感を感じません。しかし、五万円以上します。

日常生活用具の費用負担は、世帯の所得に応じて必要となり、ポータブル・トイレの場合、行政助成は九千八百円ですから、これを越える金額は自己負担となります。

申請のための書類は、歩行、衣服の着脱、食事、入浴、排泄などの介助が必要かどうかの質問、意志の疎通の有無などがあり、保健婦さんによる健康状態の調査があつて、必要かどうか判断されます。

介護機器 レンタルサービス

料の三割ですが、消費税の必要なものや搬入・搬出の費用が利用者負担になります。



品 目	レンタル料 (月額)	助 成 金
特殊ベッド	8,000円～25,000円	5,600円～17,500円
車 椅 子	4,500円～20,000円	3,150円～14,000円
歩行補助器	3,000円	2,100円
移動用リフト	6,000円～15,000円	4,200円～10,500円
床ずれ防止エア－発生調節器	3,000円	2,100円
痴呆性老人徘徊感知器	3,000円～10,000円	2,100円～ 7,000円

夢を形に

昨年十一月末に新装オープンした仲間たちの自治会、名前も素敵なものが決まりました。「ひまわり」です。明るく元気いっぱい仲間たちにピッタリのネーミングでしょう。

伝言板コーナー

くらせるか
任」を考える～
国研究集会

(日)
(1日)
校他 (第2日)
(3日)

2000円含)
278)

1994年度政府予算(案)について

予算(案)のポイント

去る十二月十五日、政府は一九九四年度政府予算案を決定しました。総額では七十三兆八百七十七億円で前年度比一・〇%増の予算です。

全体的な特徴としては、年金の支給年齢引き上げなどの改善や病院給食費の保険は、私立高校助成のカット、国立大学授業料のアップなど、社会福祉や教育分野は低伸び率、後退と言わざるを得ないと思います。

なお、社会福祉分野・障害者分野の予算案については、昨年十二月に労働省が政令で定めた労働時間短縮に対応し、「業務省力化等勤務条件改善費」を引き上げることとなり、施設職員の週四十時間勤務体制の確立へ第一歩を踏み出しました。

また、職員が送迎に費やす時間が朝夕約三時間もあり(各コースの運転と添乗、実務や会議の時間を除く)、送迎ボランティアの確保が課題となっています(そんな中、バスのパート運転手さんの確保は大きな成果です)。



した。せつかくのきれいな施設をよりきれいに保ちたいという気持ちの反面、そういってメンテナンスの難しさも出されました。

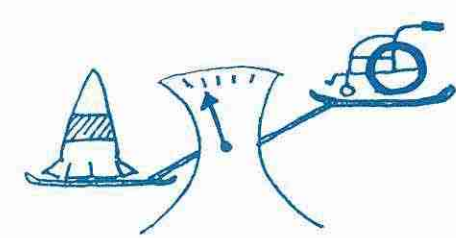
また、職員が送迎に費やす時間が朝夕約三時間もあり(各コースの運転と添乗、実務や会議の時間を除く)、送迎ボランティアの確保が課題となっています(そんな中、バスのパート運転手さんの確保は大きな成果です)。



オイオイ、スプーンまでたべるなよ

また、職員が送迎に費やす時間が朝夕約三時間もあり(各コースの運転と添乗、実務や会議の時間を除く)、送迎ボランティアの確保が課題となっています(そんな中、バスのパート運転手さんの確保は大きな成果です)。

また、職員が送迎に費やす時間が朝夕約三時間もあり(各コースの運転と添乗、実務や会議の時間を除く)、送迎ボランティアの確保が課題となっています(そんな中、バスのパート運転手さんの確保は大きな成果です)。



署名や運動の成果として

もみじ作業所の場合

共同作業所全国連絡会が毎年行っている国会請願署名、その項目に挙げられている小規模作業所の補助金が九十万円から百万円に増額されていること、又、補助金対象箇所数も一千二百二十カ所から一千二百七十カ所に拡大されていること、そして、親なきあとの問題や仲間自身の自立を考

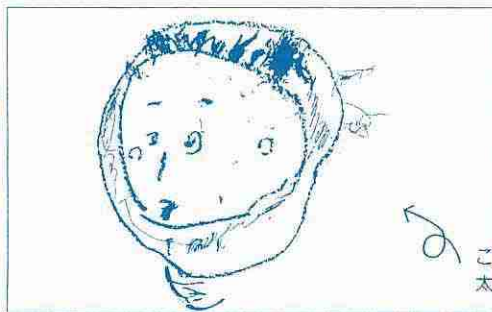


共同作業所全国連絡会が毎年行っている国会請願署名、その項目に挙げられている小規模作業所の補助金が九十万円から百万円に増額されていること、又、補助金対象箇所数も一千二百二十カ所から一千二百七十カ所に拡大されていること、そして、親なきあとの問題や仲間自身の自立を考

応募しました

共作連第9回カレンダー作品コンクール

テーマは、「ともだちの働いている姿」



これは作品の一部、太平さんの絵です。

軽作業グループみんなの共同製作です。

今年度はこんな行事を計画しています!

- 4月 花見
- 7月 海水浴
- 8月 夏まつり
- 10月 一泊旅行
- 12月 クリスマス忘年会
- 1月 初詣
- 2月 スキー・ソリ大会



第4回障害乳幼児問題研究集会(広島集会)

9月3日 全体会

- 基調報告
- リレー講演(3講演)
- 特別報告

検討中

9月4日 分科会

- 〈第1〉障害の早期発見と療育システム
- 〈第2〉障害児の発達と医療
- 〈第3〉保育実践...さらに3程度の分散会にする
- 〈第4〉子育て、両親への援助 など

と き: 1994年9月3日(土)午後1時~
~4日(日)午後3時30分

ところ: 全体会 広島市東区民文化センター
分科会 広島市東区生涯学習センター(予定)

参加費: 4000円(一般) 3500円(会員)

主 催: 全国障害者問題研究会・全障研広島支部

教育基礎講座16分科会 障害児教育
清水 寛 先生
(埼玉大学教育学部教授)

『障害を持つ仲間たちと今を深く生きる』

と き: 6月5日 1時受付
1時20分~4時30分 講座

ところ: 県健康福祉センター (245-7111)
南区皆実町一丁目6-29(南区役所西隣)
※6月5日(土) 教科別

会 費: 4・5日両日参加 4000円
父母・学生 2000円

担 当: 全障研・広島県支部教育サークル

連絡先: 観音中学校 斎藤裕美子 (232-0458)

わたしたちは老後を安心して
~社会保障の「危機」と「公的責

第17回老人福祉問題全

と き: 6月3日(金)~6月5日

ところ: 広島YMCA国際ホール(第)
広島YMCA健康福祉専門
広島市社会福祉センター(第)

参加費: 9000円(資料代 2000円含)
会員 7500円
65歳以上・学生 8000円、
日割参加 1日3000円

(資料代

参加申し込み: 郵便振替(東京9-5

主 催: 老人福祉問題全国研究会本部
全国集会広島県実行委員会

